

対雁小学校保護者の皆様

令和6年度江別市立対雁小学校「学校教育に関するアンケート」について

江別市立対雁小学校
校長 後 藤 章 夫

向春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃から本校の教育にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、昨年12月に実施いたしました令和6年度の「学校教育に関するアンケート」では、ご多用中にも関わらず、ご協力をいただき誠にありがとうございました。おかげさまで、高い回収率で保護者の皆様にご回答をいただきました。その集計結果と考察等についてまとめましたので、お知らせいたします。

1 令和6年度江別市立対雁小学校「学校教育に関するアンケート」集計結果

回答数298(回収率67.7%)

項 目	%で提示			
	A 十分	B ほぼ十分	C やや不十分	D 不十分
【学校教育目標に関すること】				
① お子さんは、進んでよく学び、よく考える姿勢が育っていると思いますか。	17.4	60.1	19.5	3
② お子さんは、思いやりがあり、助け合う態度が育っていると思いますか。	26.5	67.4	6	0
③ お子さんは、粘り強く、最後までやり通す態度が育っていると思いますか。	17.4	57.7	22.8	2
④ お子さんは、いつも元気でたくましく育っていると思いますか。	43.3	50.3	6.4	0
【家庭に関すること】				
⑤ お子さんは、学年に応じた基本的な生活習慣(早寝・早起き・朝ご飯・あいさつ等)が身についてきていると思いますか。	23.5	57.4	18.5	0.7
⑥ ご家庭では、お子さんの家庭学習に関わることができていますか。(お子さんの頑張る姿勢への賞賛、継続的な取り組みとなるような励まし、学習したノート等の確認など)	13.8	54.7	26.8	4.7
【開かれた学校づくり・信頼される学校づくり】				
⑦ 対雁小は、家庭や地域の方々へ、積極的に情報発信をしていますか。(参観日、一斉公開日、学校HP、連絡アプリtotoru、学校だより、学年通信等)	52.7	47	0.3	0
⑧ 対雁小は、家庭や地域の方々との連携を大切にしていますか。(学年・学級懇談、個人懇談や各種のお便り、PTA活動、学校支援ボランティア・保護者ボランティアの活動等)	49.3	49	1.3	0.3
【確かな学びづくり】				
⑨ 対雁小は、子どもたちに基礎的な学力が身につくよう指導を行っていますか。(朝学習・朝読書、ノート指導、話し方・聞き方の指導、家庭学習の働きかけ等)	38.9	57	3	1
⑩ 対雁小は、指導方法の工夫や組織的な支援体制等を通じて、個に応じた指導に努めていますか。(特別支援教育支援員や地域・学生ボランティアの活用等)	32.9	61.7	5.4	0
⑪ 対雁小は、「タブレット端末を活用し、自分の考えをまとめたり意見交流したりする」「AIドリルを活用し練習問題に取り組む」など、ICTの有効活用に取り組んでいますか。(教科指導)	36.6	60.4	2.3	0.7
【豊かな心づくり】				
⑫ 対雁小は、「進んであいつをする」「決まりを守る」「思いやりの気持ちをもち行動する」など、豊かな心の育成に努めていますか。	40.6	55	4.4	0
⑬ 対雁小は、子どものよさや努力を積極的に認めるなど、自己肯定感を高め、主体的に行動する態度の育成に努めていますか。(教科指導、学校行事、生活指導等)	36.9	59.7	1.7	1.7
【健やかな体づくり】				
⑭ 対雁小は、子どもの健康や体力の向上に努めていますか。(健康指導、食育の推進、体育科の授業改善等)	29.2	68.1	2.7	0
⑮ 対雁小は、子どもの安全管理や事故防止に努めていますか。(安全指導、避難訓練・防犯教室、家庭・地域と連携した見守り活動等)	34.6	58.7	6.4	0.3

2 考察

【学校教育目標に関すること】

「思いやりがあり、助け合う態度」「元気でたくましく育っている」項目では、肯定的な回答が多かったです。学校でも、このような様子が多く見られます。一方で、「進んでよく学び、よく考える」「粘り強く、最後までやり通す」の項目は、十分ではないとの回答が多かったです。この2点を次年度の課題ととらえ、改善に向けた教育活動を推進していきます。

保護者の皆様から、「担任の先生が非常に良く対応しており、お子様が前向きに取り組めるようになってきている」とのお言葉をいただきました。また、「学校に通うのが楽しいと言っており、入学以来、目に見えて成長している」とのご報告も多数寄せられています。日頃の教育への感謝の意を伝えてくださる方も多く、大変ありがたく思います。

「きょうだいのいる場合、どちらを基にしたらよいか明確な指針が欲しい」とのご意見がありました。来年度からは、きょうだいがいる場合、それぞれのお子さんについて回答ができるようにいたします。

【家庭に関すること】

いただいたご意見から、家庭学習や基本的な生活習慣について、具体的な課題が見えてきました。例えば、「家庭学習にもう少し関わりたいが、忙しい日常の中で時間の確保が難しい」というご意見があります。また、「早寝の習慣づけが難しい」とのご意見も寄せられています。フルタイムで働く保護者の方々からは、「毎日家庭学習に関わるのは難しい」とのご意見があり、学校での継続的なサポートを求める声も聞かれます。これらのご意見をもとに、学校は、家庭学習が子どもたちの自主的な取組で進められるよう、今後も指導してまいります。保護者の皆様には、短い時間や言葉で構いませんので、子どもたちの励みになる言葉をかけていただけると幸いです。

【開かれた学校づくり・信頼される学校づくり】

今年度も、「いきいき行動隊」「図書整備隊」「キレイキレイ隊」「読み聞かせ隊」「ベルマーク集め隊」「ミシンボランティア」「水泳ボランティア」「スキーボランティア」等々、多くの保護者や地域の皆様のご協力を賜り、安心安全な環境の下で、教育活動を推進することができました。深く感謝申し上げます。

いただいた質問や要望につきましては、下記のように回答いたしますので、ご確認ください。

「PTA活動で電話以外の連絡方法」については、学校代表メールへの連絡も可能です。学校代表メールアドレスは、ebt-tsuishikari-sho-7@hokkaido.school.ed.jp です。HPにも掲載していますので、ご活用ください。

「職員写真の学校だより掲載」について、学校だよりはHPで公開したり地域へ回覧されたりしていますので、教職員の個人情報保護の観点から難しいことにご理解願います。職員写真は2階校長室前に掲示していますので、来校の際はご覧ください。

「参観日の回数削減」について、参観日はお子さんの様子や学年経営方針、学習内容等を知らせる大切な機会であり、複数回行うことが望ましいと考えております。令和7年度は、5月、7月、12月、2月の4回を予定しております。

「時間割の持ち物欄が未記入等、伝達が不十分なことが多い」とのご意見をいただきました。ご心配、ご迷惑をおかけしましたことをお詫びいたします。学習に必要なものは「お便りや連絡帳に記す」等、保護者の皆様にも確実に伝わるようにしていきます。

「一斉公開日や地域交流のふれあい祭りの安全面の確保」について、ご意見をいただきました。一斉公開日は出入り口を一つにして受付をして安全管理を行っています。ふれあい祭りについては、屋外での活動もあり、受付で出入りを管理するのは難しいです。そこで、PTA役員や教職員による見回りを強化していきたいと思っております。

「ベルマーク収集のPTA活動としての必要性」についてご意見をいただきました。ベルマーク収集は、現在PTA活動ではなく、主に地域のボランティアの方を中心に行われている活動です。ベルマークの収益は、「国語辞典の補充」など教育環境整備に活かされており、大変助かっています。今後も、継続をお願いしたいと考えております。

【確かな学びづくり】

「自ら学び 高め合い ねばり強い子どもの育成～個別最適な学びと協働的な学びの充実を通じて～」を研究テーマに、自由進度学習を一部の単元で実施しました。自由進度学習では、子どもたちが学習計画を立て、自ら学び進める姿が多く見られました。次年度も、学校全体で自由進度学習についての研究を進め、主体的、自律的に学ぶ児童の育成を図っていきます。

子どもも先生も家庭も「やること」が増える一方で、取捨選択も必要とのご意見をいただきました。子どもたちや教職員、保護者の負担が増えないよう、学習内容を精査し、効果的な学習プログラムを提供することを目指します。また、タブレットの持ち帰りの負担については、できるだけ学習用具を置いて帰るようにしておりますが、今後も負担を軽減する方法を検討していきます。

【豊かな心づくり】

今年も、「上級生による下級生への優しい声かけや態度」「参観日での挨拶や礼儀正しさ」等について多くのお言葉をいただきました。学校では、教育活動全体を通して、「思いやりの心」を大切にしたい指導に努めてきましたが、ご家庭や地域の方の関わりも大きいと思います。いつも子どもたちに温かい声をかけてくださり、ありがとうございます。

豊かな心づくりの基盤となるのは「自己肯定感・自己有用感の醸成」「共感的な人間関係の構築」と考え、重点として学校全体で取り組んできました。この取組を土台として、子どもたちの自己指導能力の育成を図ることに努めていきます。

教職員のきめ細やかな対応に感謝のご意見が多くある一方で、教職員の子どもへの関わり方で改善を望むご意見もいただきました。ご指摘を真摯に受け止め、教職員一同、適切な言動を心掛けるよう努めてまいります。

【健やかな体づくり】

体育の時間に運動量を確保するとともに、全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を分析し、課題を明確にして、改善に取り組んできました。また、北翔大学と連携した「走り方教室」、スキーボランティアと連携した「スキー学習」等に取り組むことができました。

「冬の下校や自転車の乗り方など安全面」について、意見をいただきました。吹雪の際は、「下校時刻をできるだけそろえて一斉に下校させる」等、子供たちが安全に帰宅できるよう取り組みます。自転車の乗り方については、交通安全教室をはじめ日常的に指導しておりますが、ご家庭も交通ルールを守ることについてご指導をお願いいたします。

登下校の安全について、「いきいき行動隊」の皆様により毎日見守っていただいております。また、長期休業明けには保護者の皆様にも見回りのご協力をいただいております。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。

【むすびに】

令和6年度を振り返り、教職員全員で子どもたちの様子について話し合いました。対雁小の子どもたちは、保護者や地域の方に温かく見守れている素晴らしい環境の中で、明るく優しい気持ちをもって成長していると思います。今後、さらに子どもたちが力を発揮するためには、目標に向かって諦めず粘り強く取り組む力を高めていく必要があると考えております。次年度はこのことを重点の一つとして、教職員一同、精一杯努めてまいります。保護者、地域の皆様におかれましては、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

3 保護者の皆様が心に残ったことや子どもたちのがんばっていた様子等について

【考察】

保護者の皆様から寄せられた多くの温かいご意見に感謝申し上げます。子どもたちが学習発表会や運動会などの学校行事に全力で取り組む姿を見守り、その成長と努力を感じていただけたことを大変嬉しく思います。

また、上級生が下級生に優しく接する姿や、先生方との信頼関係が築かれていることも評価いただき、ありがとうございます。お子様たちが毎日元気に登校し、楽しく学校生活を送ることができるのは、保護者の皆様のご理解とご協力のおかげです。

今後も、学習発表会や運動会を含むさまざまな教育活動を通じて、お子様たちの成長をサポートしてまいります。また、いただいたご意見を参考にしつつ、皆様とともに信頼される学校づくりを推進してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

紙面の関係で、全部をご紹介はできませんが、一部紹介させていただきます。

【いただいたご意見】

○学習発表会が感動しました。合唱と器楽演奏では「さすが6年生だな」と思わせる安定感と一体感がありました。それぞれが発表会に向けて努力してきた集大成が4曲に詰まっていたと思います。

○運動会や学習発表会で子ども達を見ていると、練習に真面目に取り組んでいるんだと感じます。元気に挨拶する姿など、対雁小学校の子どもはみんないい子だと思います。普段の先生方の関わり方や指導のおかげだと思っています。いつも本当にありがとうございます。

○入学後、最初の登校の時に上級生が声を掛けてくれて、とても優しいと思いました。上級生を見ていると、下の学年の子への思いやりがいつも感じられます。

○ボランティアなどで、他の親御さんより頻繁に学校へ顔を出しますが、とにかくみんな大きな声で挨拶をしてくれて、とても素晴らしい事だと感じます。図書整備の最中に「今は、なにをしているんです

か？」とか質問をしたり、興味感心を素直に表現したりできるところが、よいところだと思います。

- 運動会や学習発表会で、主役としてもスタッフとしても活躍する姿を見ることができました。行事等での活動時間が減少する中にも関わらず、子どもたちが自分ごととして主体的に行動できるのは、日頃の活動の蓄積があればこそだと思います。コロナ禍真っ只中を過ごした子どもたちがようやく少しずつ、集団で取り組む難しさや歯痒さ、楽しさや達成感を感じている姿を見て、学校という小さな社会を経験できる有難さを感じ、心から感謝しております。
- 「hitaru」での観劇の機会を頂けたことや現担任の先生のみならず元担任の先生方との事を嬉しそうに話す子供の様子を見る度に、先生方の関わり感謝すると共に、子供たちと校長先生の距離がとても近いことがとても印象的でとても有り難いです。登校渋りがありますが、担任の先生によく見ていただき、適確なアドバイスを下さり、登校できています。フォローの先生の気遣いに、親が励まされています。先生の人柄と専門性を持ったプロフェッショナルな頑張りに感謝しています。
- 苦手なことに消極的な我が子達ですが、『できない』ことに悔しさを感じ、家で泣きながら取り組む姿を何度か見て成長を感じました。また、昨年度は不登校になりかけた娘を、厳しく、優しく見守って下さった先生達に本当に感謝しています。
- 学校のホームページが、毎日いろんな学年の取り組みを写真付きでアップしてくれていて、毎日とても楽しみに見えています。子どもたちの様子や各学年の取り組みを見ることができ、とても素敵です。運動会や発表会で子どもたちが今見せられることを頑張って発表している姿がとても印象的でした。
- 下の子が入学したばかりの時、玄関前の山に登ってしまった時があり、親の私が注意する前に、上級生のお兄さん達が「そこは登っちゃいけないところだから降りようね」と優しく教えてくれていて、見て見ぬふりではなくきちんと注意してくれるその姿に、感動しました。
わくわくふれあい祭りで、なわとびを披露したのですが、1番小さい我が子に、高学年のお兄さんたちが優しく教えてくれている姿に感動しました。
- 修学旅行。本人に確認しても、旅行中の全てが楽しい思い出で、また同じ仲間で行きたいと言っています。天気にも恵まれ、最高の思い出をつくっていただき、ありがとうございました。
- 自学を毎日する習慣ができました。学習発表会も意欲的に楽しんで取り組んでいました。
- 勉強面も着実に身につく指導を継続的に行ってくれており、行事も児童が一生懸命取り組んでいるのがよく分かりました。
- 学年が大きければ大きいほど、保護者への挨拶がしっかりしていると感じました。
- 学習発表会で、数少ない楽器（木琴や太鼓）を受かりたいから頑張る！と、毎日家で練習している様子を見て競争心も時には大切だと思いました。気持ちも成長していったほしいです。
- 運動会や学習発表会などの行事で、競技や演奏する際のがんばりはもちろん、係や委員の仕事をしっかりとやっていた姿がすばらしかったです。
- 5年生は毎週自分で宿題の計画を立てて実行していくシステムになり、自主性と自立を育み、中学への土台となるよい取り組みだなあと感じました。
- お友達を助ける気持ちが育ったことをうれしく思います。
- 保護者が学校へ行ったとき、挨拶してくれる児童が多いことに良さを感じました。
- 学習発表会は皆さん頑張っていました。笑いあり感動ありでここまでよく頑張って練習してきたな、と思いました。
- 学習発表会。学年としてのまとまりと成長を感じました。